

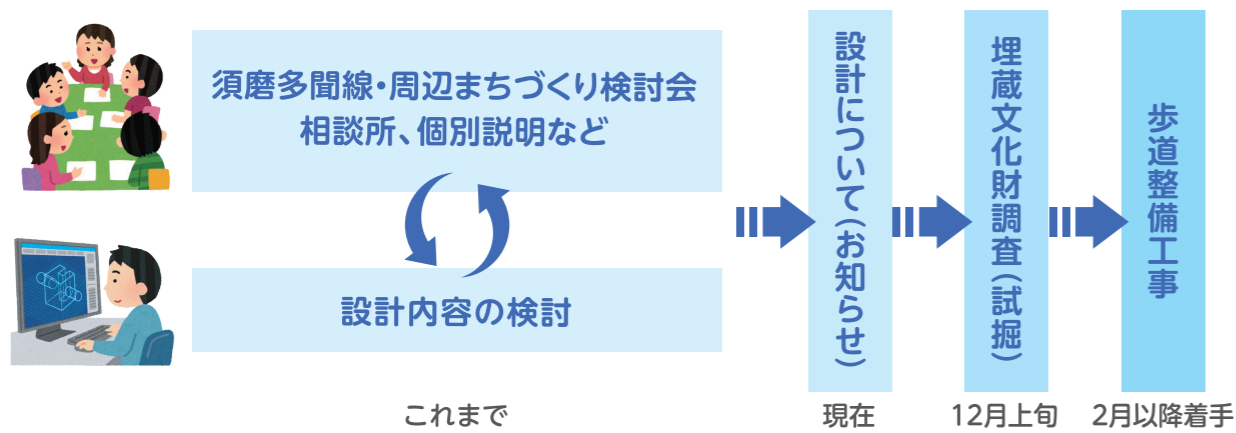
歩行者の安全性確保のため歩道部分の工事に着手します！

詳細設計や用地買収など事業が進捗していること、また「歩行者の安全性を確保してほしい」というご意見・ご要望を頂いていることから、須磨多聞線の工事に着手し、桜木町の歩道を整備します。

また、市有地を活用して周辺の狭い生活道路の歩道整備もあわせて行います。

工事に先立ち、埋蔵文化財の試掘調査を行います。

これからも、皆さまからのご意見を聞きながら進めてまいります。



須磨多聞線の設計について

これまで住民の皆さまから様々なご意見を頂き、出来る限り設計に反映するよう取り組んでまいりました。

このたび、設計に関するご意見・ご質問と神戸市の考え方について、住民の皆さまにお知らせします。



これまでの取り組み

神戸市は、これまでに住民の皆さまの理解を深めるため、説明会や相談所など様々な取り組みを行ってきました。また、沿道を含む周辺住民やマンションの方々との個別の話し合いも随時行ってきました。これらの取り組みの中で、多くの方から貴重なご意見を頂きましてありがとうございました。

「神戸市:都市計画道路須磨多聞線(西須磨)整備事業【須磨区】」を選択

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/construction/avenue/sumatamon.html>

神戸市広報印刷物登録 令和元年度 第86-2号(広報印刷物規格B-1類)

事業概要やこれまでのミニニュースなどをご覧いただけます！

須磨多聞線 検索

設計に関するご意見・ご質問と神戸市の考え方は内面をご覧ください▶▶

道路の平面図、断面図については、ミニニュースNo.18をご参照ください(神戸市ホームページにも掲載しています。)

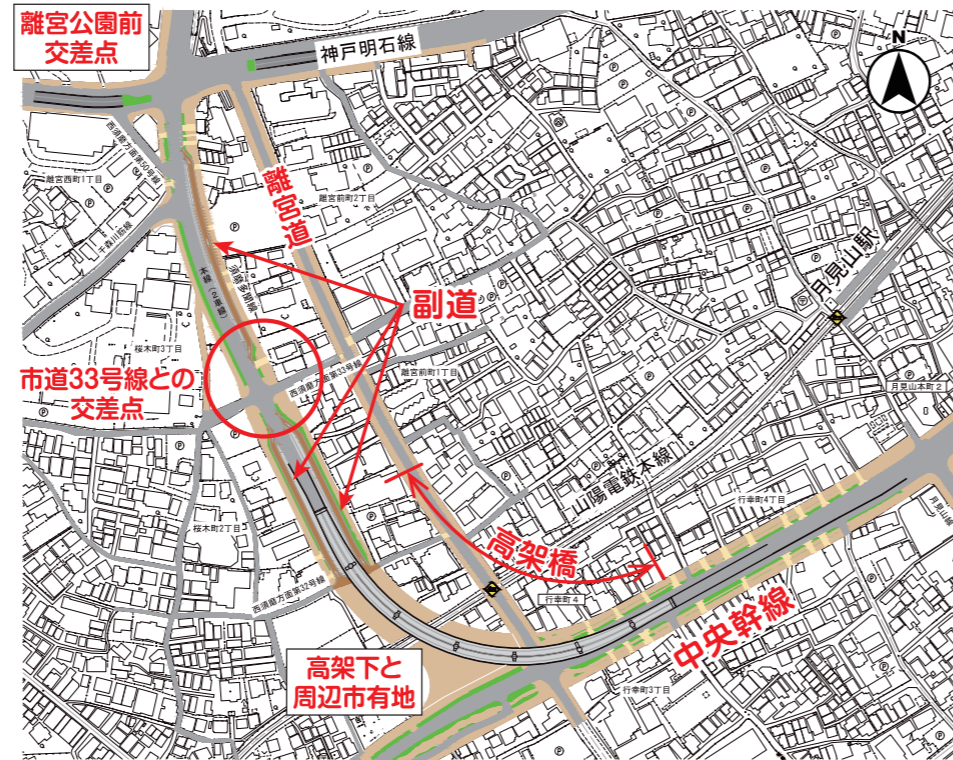
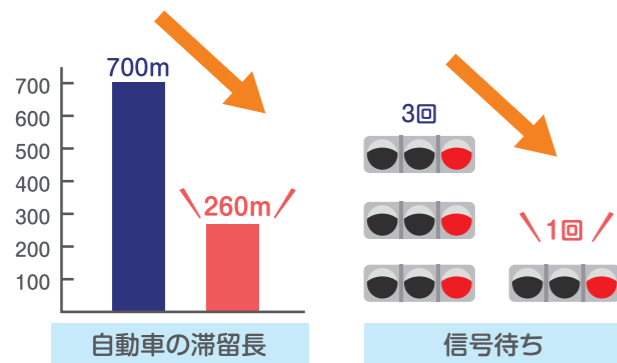
お問い合わせ ▶ 神戸市総合コールセンター TEL.078-333-3330 (年中無休8:00~21:00)

須磨多聞線の設計に関するご意見・ご質問と、神戸市の考え方をお示しします。

離宮公園前交差点

Q 現状の離宮公園前交差点はわかりにくい？

A 須磨多聞線の整備後は、南北方向を主な動線とし、わかりにくい車線構成を改善します。これにより、交通シミュレーションの一例では、交差点北側の自動車の滞留長が700m→260mに改善されると予測しています。

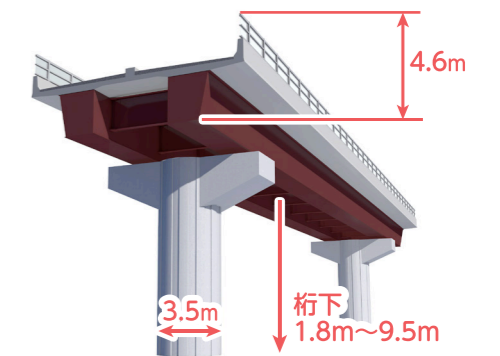


高架橋

Q 高架橋の計画はどうなるのか？

A 橋長：317m
総幅員：約8.0m～13.0m
橋梁形式：鋼7径間連続非合成箱桁橋

橋梁寸法 箱桁の厚み 2.0m
橋脚の幅 3.5m



副道

Q 副道を一方通行にすると不便になるのではないかと？

A 副道の出入口の安全性確保のため、一方通行としています。迂回をお願いする場合がありますが、安全性を優先するためご理解ください。



市道（西須磨方面第33号線）との交差点の信号

Q 須磨多聞線と市道との交差点に信号は設置されるのか？

A 現時点では決まっておりませんが、歩行者の安全性確保のため信号は必要と考えており、引き続き、関係機関と協議していきます。



中央幹線の横断歩道

Q 中央幹線の押しボタン信号の横断歩道がなくなるのは困る。

A 須磨多聞線の高架が接続するため、押しボタン信号の横断歩道は物理的に設置できなくなります。ご不便をおかけしますが、周辺の交差点への迂回をお願いします。なお、代替経路の確保を求める声が多いことを踏まえ、地下道の可能性について、今後検討していきます。



中央幹線の植樹帯

Q 中央幹線の植樹帯はなくなるのか？

A 植樹帯がなくなることはありません。一部歩道や植樹帯の幅員が狭くなり、移植するところがありますが、極力現状を維持するよう設計しています。



離宮道

Q 離宮道は通行止めになるのか？

A 離宮道は現状と変わりません。松並木を伐採することはありません。



高架下と周辺市有地

Q 高架下と周辺市有地の計画はどうなるのか？

A 高架下周辺は緑地広場として、ベンチや植栽、遊歩道などを整備し、住民の皆さまが憩える空間をつくります。周辺市有地は引き続き検討します。

※ 信号や交差点形状等については、引き続き、関係機関との協議を進めます。
※ 工事の実施段階において、道路の形状や構造が一部変更となる場合があります。